

全国女性消防団員活性化大会
大会旗 秋田県消防協会へ引き継ぐ

平成23年11月11日・12日 香川県高松市



題 字
 初代会長 松野盛吉
 定 価 1部 5円
 (購読料は年会費に含む)
 発行人
 〒010-0951
 秋田市山王四丁目1番2号
 秋田地方総合庁舎内
 秋田県消防協会
 会長 中泉松之助
 電話 018-867-7320
 FAX 018-863-5910
<http://www.shoubou-akita.or.jp>
 E-mail:ask@shoubou-akita.or.jp

印 刷
 〒010-0951
 秋田市山王7丁目5-29
 株式会社 松原印刷社
 電話 018-862-8760
<http://www.matsubarainsatsu.co.jp>

平成二十三年度全国統一防火標語
消したはず 決めつけしないで もう一度

第一七回全国女性消防団員活性化大会が「ようこそ 瀬戸の都 さぬきへ」集まれ!つなぐれ!女性消防団員!」をテーマに、一月一日(金)、一二日(土)の両日、香川県高松市の「アルファあなぶきホール」で、全国から本県の三一人を含む二、五〇〇人が参加して開催された。

大会旗の入場で始まった開会式で、久保信保消防庁長官は「女性消防団員の皆様には、地域住民に対する防災啓発及び応急手当の普及指導など、地域住民の防災意識の向上に多大な貢献を頂いています。消防庁として、今後、一層多くの女性が消防団員になって頂けるよう努めるほか、消防団・自主防災組織の充実など、地域防災力の向上や消防のさらなる強化に努め、住民の安心安全の確保に全力を尽くします」とあいさつした。

香川大会では、活動事例発表や火災予防啓発劇、パネルディスカッションなどが行われ、全国の女性消防団員の様々な活動が報告され、参加した多くの女性消防団員に感動を与

えていた。

閉会式では、大会旗が菰渚将鷹香川県消防協会長から高木繁光日本消防協会長へ、高木会長から中泉松之助秋田県消防協会長へと引き継がれた。中泉会長は次期開催地を代表して「東日本大震災の翌年に東北地区でこの大会を開催することに、大変感慨深いものがあります。東北地区の一員として、香川県さんのように素晴らしい大会とするよう努力していきたい。秋田は、雪国らしく冬が長く夏が短いですが、季節の区分がハッキリしていることで、四季の彩りが鮮やかなのが特徴です。皆さんをお迎えする頃は、『きりたんぼ』が美味しい季節です。美味しい鍋と美味しい酒を準備してお待ちしています。それでは皆さん、『美の国へようこそ!女性消防団員 秋田で元気に』のテーマの基、来年、秋田で再会しましょう」とあいさつした。

情報交流会は、「全日空ホテルクLEMENT高松」で行われ、各地から集った二、〇〇〇名の女性消防団員は、名刺を片手に盛んに交流を深めていた。

参加者からのメッセージ

参加者から、「第一七回香川大会に参加して」のメッセージが寄せられましたので、ご紹介します。

大館市消防団 高橋久美子

私は今回の大会に行く前と行った後で、消防団員としての私の意識が大きく変わったと感じました。

香川大会に参加して、すっかり活性化されたような気になってしまったのですが、行動に移さなければまた不活化してしまうので、何か行動に移したいなー。などと考えております。



大館市消防団 渡部留美子

「活動事例発表」など他県の発表を聞くと自分達の活動はこのままでよいのか考えさせられます。それぞれ家庭や仕事の事情があると思いますが、ぜひ参加する価値のある大会ではないかと思えます。

秋田大会ではできる限り協力したいのと、今回香川大会で知り合った人と再開できるのを楽しみにしています。

能代市消防団 信太 和子

二年前に岡山大会に参加して以来二回目である。来年はこの大会が秋田県で開催されるとあって、何かのお手伝いになればと思いつきました。

二五〇〇人の団員及び関係者の熱気でこちらも熱くなった。やはり、その時代、そのときの社会の動きが大会に色濃く反映するものと思つた。

能代市消防団 小林 桃子

啓発劇を見て、救命救急、地震のときの対処法なども勉強になりましたし、平野さんの講演を聞いて、昔の人の知恵つてすごいんだなと思つきました。

その知恵があったから今の活動につながるんだと感じ、今まで見て見ぬふりをしてきたことを、やらなきゃいけないんだと思いました。

参加者名簿

Table with columns for affiliation (所属), name (氏名), and participant details.

香川大会プログラム

- 開 会 式
大会旗入場・開会宣言・国歌斉唱・主催者挨拶・開催地市長挨拶
活動事例発表
アトラクション
昼 食・休 憩
火災予防啓発劇
記念講演
パネルディスカッション
閉 会 式



「助け合う 心でつなぐ まちづくりを!」地震編

能代市消防団 渡辺美紀子

発表者は、女性らしい観点からの発想や知恵と工夫で我が身を守る事などの大切さを面白おかしく分かりやすく発表していました。

どこの団も、時間のやりくりに変なご苦労をされながらも活発に活動されている事が、とても参考になりました。

能代市消防団 畠山 友子

全国大会、まずは会場の中の女性消防団員数の多さにびっくりでした。活動事例発表の中での内容にまたまたびっくり。団員として女性だからできることもあること、想像もつかなかった沢山の活動報告を聞き、た

だただ勉強させられることばかりで、びっくりと感動の一日でした。

秋田市消防団 鈴木 信子

一番よかったと思えたのが県内の方々と交流できた事です。同じ県内にいながらも交流はほとんど無く、活動内容もそれぞれ違いますが楽しく会話が出来ました。

これを機に秋田県の女性消防団員の交流を深め、活動を発展させていきたいと感じました。

秋田市消防団 堀井 泉

活性化大会では、他県の活動の様子を知り、意見を聞くことが出来、大変勉強になりました。

特に活動事例発表はとても興味深く、「女性だから出来る活動とは何か」「私に出来ることは何か」と考えさせられることが多かったです。消防団員として、一人の人間として誰かのために何か役に立てることがあれば行っていききたいと思っています。

にかほ市消防団 三浦由美子

地域性を生かしながらの活動や、地域の問題点に着目した活動など、とても参考になりました。

啓発劇はテーマがはつきりと伝わってくる完成度の高さに加え、笑いも取れる劇団並みの演技力に圧倒されてしまいました。とてもすばら

しかったです！

大仙市消防団 畑本 双美

初参加の私は、消防団員の使命感と言うものを強く感じさせられました。どの発表もとてもすばらしい内容でしたが、中でも一番感動したのが青森消防団の手話の発表でした。

色々な活動内容を見聞きした事を参考に、市民の為に活動する事が消防団の使命だと思つて頑張つて行きたいと思ひます。

大仙市消防団 一色 順子

各地域で活動する女性消防団員の活動報告を拝見させて頂き、その地域の特色を取り入れた活動内容は素晴らしいものがありました。

私たちも地域防災の一端を担えるように、身近な災害から大規模災害までの対応を地域の方々知って頂く為の活動を、早急に実施していかなければならないと感じました。

仙北市消防団 西宮 三春

閉会式で、香川から秋田へ大会旗が引き継がれ、私たち秋田県の女性団員もステージへ。全員笑顔で、「来てたんせう！」と最高のPRができたと思います。

ここ秋田から地域を越えた交流ができるように、私も一生懸命がんばりたいと思ひます。絶対に成功させたいです。

仙北市消防団 大石 友子

発表の中で私が一番興味深く思ったのは、「広げよう手話の輪」です。火事や道端でお年寄りが倒れていたから、必ずしも口や耳が自由な方ばかりではないと思ひます。私は今後のテーマとして、手話の勉強を女性消防団員の仲間を取り入れたいと思ひました。



「広げよう手話の輪」

横手市平鹿消防団 原 ヨシミ

次期開催地が秋田県ということ、香川大会には例年に無い緊張感で参加いたしました。

全体としてスムーズな流れでしたが、会場に集まった二五〇〇人全員が、お客さんではなく参加団員なのですから、全員に強い参加意識が生まれるような工夫が欲しいと思ひました。

横手市平鹿消防団 柴田千恵子
 香川大会では全国の方々より、来年は是非、秋田に足を運びたいとた



大会旗を引き継いだ中泉協会長

横手市平鹿消防団 高橋ノブ子
 岡山大会、奈良大会、そして今回の香川大会と数々の体験や発表には、私たちの普段の消防団活動では気がつかないこともあり感動を覚えしました。これまでの大会で得たことは私たちの消防団活動に少しずつでも生かせるように心がけたいと思っています。

横手市平鹿消防団 菅原のり子
 情報交流会で日本消防協会の秋本理事長を訪ねました。開口一番「10月の戸塚での女性消防操法大会の時は残念でしたね。でも後を引かないようにね。」と言われた時は、秋田県横手市女性消防隊の私達の操法を覚えてくれていたんだと感激でした。

『平成24年出初め式(観閲)』の開催日時等

消 防 団	日 時	場 所
鹿 角 市	4日 10:45~	花輪ハミングロード大町(商店街)
小 坂 町	4日 11:20~	康楽館前
大 館 市	5日 9:20~	大館市大町中央通り
北 秋 田 市	4日 9:10~	北秋田市森吉地区
上小阿仁村	4日 10:30~	健康増進トレーニングセンター前
能 代 市	5日 9:05~	(能代地区) 畠町カモヤめがね店前
	5日 8:30~	(二ツ井地区) 二ツ井駅前通り
藤 里 町	4日 9:45~	役場前
八 峰 町	5日 9:30~	秋田銀行八森支店前
三 種 町	4日 9:30~	琴丘総合体育館
男 鹿 市	6日 13:00~	秋田銀行男鹿支店前
潟 上 市	4日 11:00~	天王総合体育館
五 城 目 町	4日 9:00~	朝市駐車場
八 郎 潟 町	4日 13:30~	ローソン前~役場前
井 川 町	4日 10:00~	農村環境改善センター前
大 潟 村	6日 10:00~	ふれあい健康館
秋 田 市	7日 10:00~	山王けやき通り
由利本荘市	5日 9:30~	市役所前
に か ほ 市	5日 13:30~	金浦体育館(式典のみ)
大 仙 市	5日 13:00~	大曲市民会館駐車場
仙 北 市	6日 12:00~	仙北市立西明寺小学校
美 郷 町	4日 14:30~	プールパークみさと駐車場
横手市横手	6日 9:30~	中央通り
横手市増田	4日 13:10~	増田ふれあいプラザ駐車場
横手市平鹿	5日 13:00~	平鹿生涯学習センター前
横手市雄物川	5日 13:50~	雄物川体育館
横手市大森	5日 9:20~	大森庁舎前
横手市十文字	4日 13:10~	十文字幸福会館
横手市山内	5日 9:15~	山内体育館
横手市大雄	5日 10:15~	大雄庁舎前
湯 沢 市	5日 13:30~	湯沢文化会館
羽 後 町	5日 13:30~	羽後町総合体育館
東 成 瀬 村	4日 14:00~	東成瀬中学校体育館

くさんの名刺をいただきました。今度は私達の番です。秋田にも自慢できることがいっぱいありますし、皆さんでアイデアを持ちよって大成功を収められたらと、今からウキウキしております。

「秋田に来てたんせー」

横手市平鹿消防団 柴田理佐子
 大会当日、全国から多くの消防団の仲間が集まり、私たちも来年の開催地のアピールを横断幕をもって無事に披露する事が出来ました。続いて交流会に移りましたが、来年全国の皆さんに来ていただきたく、九州地区の席まで名刺交換等交流を

はかりました。

横手市平鹿消防団 伊勢 睦子
 われわれ団員は何ができるのかと考えたときに、青森の発表にあった手話や、一人暮らしの老人の家の訪問など、女性ならではの仕事のあり方があると思うので、団員と話しながら実行に移していきたいし、若い人たちにも声をかけていきたいと思っています。

横手市平鹿消防団 東海林妙子
 大会では、寸劇で地域を巡回している(地域に合った寸劇をしている)ので六作品位作っている)など、団員皆が協力し助け合いながら地域に

とけこんで、一人ひとり自分の居場所を作って活躍している様子がうかがわれました。

自分は団員としてこの二年間何をしてきたんだろうかと、考えさせられました。

横手市平鹿消防団 向井 義子
 香川大会に参加して、うまく言葉にすることは難しいけど、消防団員になってよかったです！

普段普通に生活しているだけの人々に、団員になってみないとわからないことを、すばらしいと感じれることを伝えていけるような活動を心がけていきたいと感じました。

平成二三年秋の叙勲 第一七回危険業務従事者叙勲

平成二三年秋の叙勲及び第一七回危険業務従事者叙勲の受章者が一月三日(木)に発令された。

本県の消防関係では、今回の秋の叙勲で二四名、危険業務従事者叙勲で八名の方が受章され、知事の伝達は、十一月四日(金)秋田県正庁で行われた。

また、消防庁長官の伝達は、秋の叙勲が一月八日(火)ニッショーホールで、危険業務従事者叙勲は一月二一日(金)日比谷公会堂で行われた。受賞者の皆様、誠におめでとうございました。

平成二三年秋の叙勲

◆瑞宝双光章(一名)

元湯沢市消防団 団長 金子哲雄

◆瑞宝单光章(二三名)

元横手市横手消防団 団長 加賀谷正悦

元横手市増田消防団 団長 季子和春

元角館町消防団 団長 渡辺広作

元美郷町消防団 副団長 小林薫

元秋田市消防団 副団長 佐藤良一

元横手市山内消防団 副団長 高橋壽一

元羽後町消防団 副団長 橘末松

元横手市大雄消防団 副団長 土田佑一

元大森町消防団 分団長 赤川順一

元雄和町消防団 分団長 浅野政秋

元本荘市消防団 分団長 池田幹生

元大館市消防団 分団長 小畑正樹

元秋田市消防団 分団長 加賀谷孝一

元比内町消防団 分団長 鎌田誠市

元五城目町消防団 分団長 小玉勇悦

元河辺町消防団 分団長 佐々木鉄太郎

元協和町消防団 分団長 進藤富美雄

元大曲市消防団 分団長 進藤孫左工門

元昭和町消防団 分団長 菅原章

元能代市消防団 分団長 鈴木一

元東成瀬村消防団 分団長 平良宗一

元大曲市消防団 副分団長 小松登

元本荘市消防団 副分団長 須田正



第一七回危険業務従事者叙勲

◆瑞宝双光章(七名)

元本荘地区消防事務組合消防本部 消防監 大場孝一

◆瑞宝单光章(一名)

元男鹿地区消防一部事務組合消防本部 消防監 古仲東一

元秋田市消防本部 消防司令長 加賀谷進

元横手平鹿広域市町村圏組合消防本部 消防司令長 久米吉紀

元湖東地区行政一部事務組合消防本部 消防司令長 菅原靖朗

元湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部 消防司令長 高橋達雄

元湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部 消防司令長 米山和美

元五城目町消防本部 消防司令長 嶋崎喜代光



東日本大震災消防殉職者等全国慰霊祭

一月二十九日 ニッショール

昨年七月から今年一〇月までに殉職された消防関係者三三九名を慰霊する「東日本大震災消防殉職者等全国慰霊祭」は一月二十九日(火)、午前一〇時三〇分より東京都港区虎ノ門「日本消防会館ニッショール」で、天皇、皇后両陛下のご臨席を賜り、遺族ら約七〇〇名が出席して開催された。

全国の殉職者数は、新たに合祀された三三九柱を加え、五、六五四柱に達した。うち、秋田県では、今年一月一五日(土)、住宅火災の消防活動に出動し、殉職された井川町消防団 分団長 浅野龍夫様が新たに合祀され、合わせて四五柱が合祀されている。



慰霊祭は、高木繁光日本消防協会長が「今年の慰霊祭では、三三九柱という多数の御霊を合祀することとなりました。そのほとんどは東日本大震災において尊くも職に殉じられた方々であります。どのような災害であれ、我が身が危険にさらされているにも関わらず、困難な消防活動を続けられ、ついにその使命に殉じられたお一人お一人を思いますと、言葉で言い尽くすことができない深い悲しみを覚えます。今ここに、このような悲痛な経験を無にすることのないよう、消防団員、消防職員の安全確保に全力を尽くしつつ、安全安心な社会の実現のため、さらに一層精進邁進することを固く誓います」と式辞を述べた。

続いて、天皇、皇后両陛下が御供花をなされ、野田佳彦内閣総理大臣などご来賓が追悼のことばを述べられた後、ご遺族を代表して、岩手県



殉職者氏名	遺族氏名
山崎 善雄	山崎 テイ子
	山崎 一佐枝

大槌町の越田由美子様が「夫は、東日本大震災の地震発生と同時に、慌ただしく消防屯所に向かい、水門扉の閉鎖確認をし、住民の避難誘導、そして団員五人とともに逃げ遅れた高齢者の救助活動の最中に津波に流されと聞いております。最後まで消防団員としての職務にあつたことを誇りに、少しずつでも前に進むことが夫や亡くなった方々に対して私たちができることだと思えます」と追悼のことばを述べられた。

献花は、本県からは中泉松之助秋田県消防協会長と遺族代表の鹿角市の山崎テイ子様が行った。

■本県から出席したご遺族

森田ポンプ ラビットポンプ
桜ホース・ソフト吸管 消防被服一式
各種消火器 消防機器一式

株式会社 協立
株式会社 能代消防センター

〒016-0846 能代市栄町12の3
TEL (0185) (52) 6361
(52) 6494

地域の防災、災害対策に貢献!

消 防

ポンプ自動車
小型ポンプ
ホース

設 備

火災報知器
スプリンクラー
消火器

猿田興業株式会社

秋田市山王六丁目10番9号 TEL 018 (863) 1551(代)
猿田興業ビル7F FAX 018 (824) 3651

防災対策シリーズ⑨

雪害対策

雪下ろしと除雪機使用時のチェックポイント

記録的な大雪に見舞われた「平成18年豪雪」の際には、152名の方が亡くなりました。

その約4分の3は除雪作業中の事故が原因でした。

降雪量がそれほど多くない年でも、除雪作業中の事故で、多くの死者・負傷者が発生しています。

除雪作業の際には、安全への十分な注意が必要です。

屋根の雪下ろしのチェックポイント

- 1 作業は、家族、隣近所にも声かけて、2人以上で行いましょう。

- 2 命綱を確実に付け、滑りにくい履き物、ヘルメットを着用しましょう。

- 3 携帯電話も忘れずに携行しましょう。

- 4 屋根にかけたハシゴは、ふらつかないように、しっかりと固定しましょう。

- 5 屋根下に人はいませんか？
特にお年寄りや子どもに十分注意しながら作業しましょう。

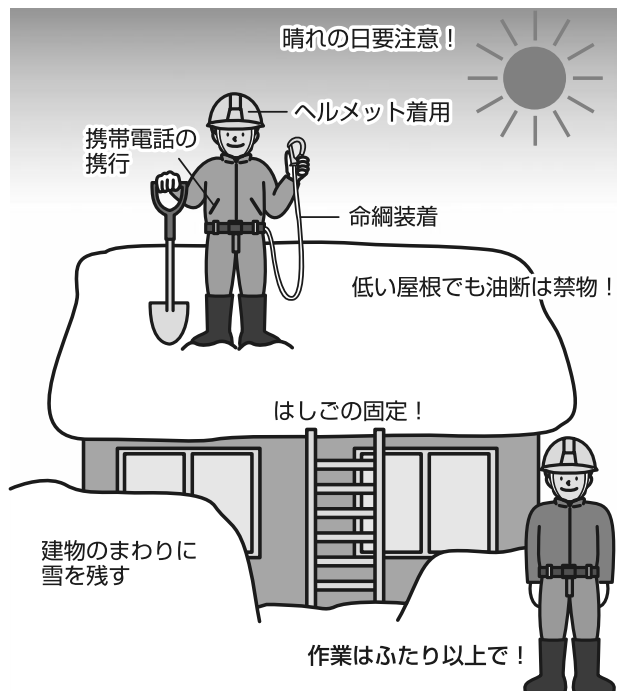
- 6 雪を下ろすとき、軒先から下ろしていませんか？
非常に危険です。上の方から下ろしていきましょう。

- 7 建物の周りに雪を残して、雪下ろしをしましょう。

- 8 晴れの日には屋根の雪がゆるんでいます。
晴れの日ほど要注意です。

- 9 低い屋根でも、油断は禁物です。

- 10 雪下ろし開始直後と疲れたころは、特に慎重に作業しましょう。



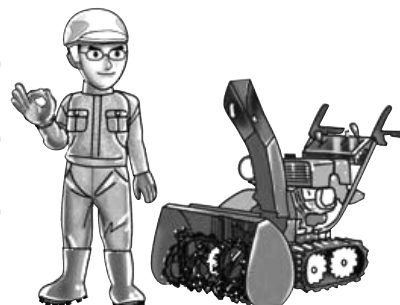
除雪機使用時のチェックポイント

- 1 マフラーなど機械に巻き込まれやすい服装で、作業はしないで下さい。

- 2 周りを確認して、除雪機に人を近づけないようにしましょう。

- 3 人や建物に雪がぶつからないように、投雪方向を確認しましょう。

- 4 除雪機に詰まった雪を取り除く際、ケガの原因となるので、確実にエンジンを切ってから雪を取り除いて下さい。



支部情報アラカルト

鹿角市女性消防団の活動

(コミュニケーション)

鹿角支部

鹿角市花輪地区は、毎月三日と八日に定期市(通称・市日)があります。市日会場では雁木造りの懐かしい雰囲気漂う区画に衣料や食品等の様々な商品が並び、地元の人のみならず、岩手県の方や温泉地に來た観光客で賑わっています。

さて、その市日において、住宅用火災警報器設置状況を二月三日(文化の日)に鹿角市消防団女性消防団六名が「出前de広報・街頭アンケート」と題し広報活動を行いました。不安と緊張を抱きながら記載場所を設置すると、すぐに興味を持ってくれ、これ、書いて、書けばいいんだべ。」や「うぢさば、警報器付いでらよ。」等、積極的にアンケート調査に協力いただき、あつという間に全ての用紙が



記載済になりました。アンケートを書くことを面倒に思われてしまうのではないかと不安に思っていたのです。しかし、実際は逆で、「私たち消防団員が何か活動するのを心待ちにしているのではないかと」思うほどです。

今回の広報活動で、「私たちの呼び掛けは必ず届く。」と大きな手応えを感じました。九月の打ち合わせで、阿部班長から「出前de広報」のアイデアが生まれ、「もつと市民と対話する活動がしてみたい」と感じていた女性消防団員は、活発に意見を出し、その日のうちに活動日時が決まったのです。



女性消防団員の思い切りの良さと、やる気の現れと強く感じました。今後、多くの防災知識を習得し、市民の皆様にはわかりやすく情報提供できるように、広報活動を充実させたいと考えております。

「がんばるぞー 鹿角市女性消防団」

提案者 阿部班長から一言

「市日での広報活動は、以前から実施したい活動でした。火災などで被災されるのは、高齢者と子供だと感じていたからです。そこで、市日は高齢者と接するチャンスです。みなさん、住宅用火災警報器への関心も高く、設置している方が多く見られました。次は、子供たちを対象とした活動をしたいなあと考えています。」このような活動を機に、他の地域にも女性消防団員の活躍する、ネットワークが波及されることを期待しております。

(情報提供 鹿角支部)

火災の発生状況(速報値)

(秋田県総合防災課調べ)

	平成23年		平成22年			同期比較	
	11月	累計	11月	累計	年計	11月	累計
建物	14	196	19	219	235	- 5	- 23
林野	1	18	0	13	13	1	5
車輛	4	38	3	25	27	1	13
その他	0	53	4	54	57	- 4	- 1
合計	19	305	26	311	332	- 7	- 6
死者数	4	34	0	19	20	4	15
負傷者数	5	54	5	56	58	0	- 2

トーハツ消防ポンプ
モリタ自動車ポンプ
消防被服全般
秋田県代理店

総合防災設備センター

株式会社 高義商会

(営業種目)

- トーハツ小型動力ポンプ
- モリタ自動車ポンプ
- ジェットホース
- 消防被服全般
- 火災報知器各種
- 消火器各種



〒012-0105 本社 湯沢市川連町字万九郎屋布32 Ⅱ(0183)(42)2125
〒012-0844 湯沢市田町 Ⅱ(0183)(73)2588

株式会社 夕カギ

秋田県横手市寿町1番28号
TEL (0182)(32)3880

(営業種目)

- 日本機械自動車ポンプ
- トーハツポンプ
- 各種消防機械器具
- 消防設備保守点検
- キンパイホース
- シバウラポンプ
- 各種消火器

ホームページ <http://www17.ocn.ne.jp/~takagi/>
E-mail ykttkg@jasmine.ocn.ne.jp